

平成29年第4回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

平成29年第4回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
12 月 13 日	1	緑 川 栄 一	無 所 属
	2	野 崎 喜 彦	無 所 属
	3	藁 谷 直 吉	無 所 属
	4	佐 藤 弘 信	無 所 属
	5	岡 部 淳 一	日本共産党
	6	佐 川 勇 司	無 所 属
	7	木 戸 久 康	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	3 番 緑川 栄一	1. 平成30年度の主要事業は (町 長)	(1) 平成30年度の最重点事業は。 (2) 雇用創生の具体的な取組は。 (3) 人口減少を抑制する具体的な対策及び、動態調査等における転出・転入・死亡・出生数は。 (4) 町による住宅地の造成計画は。 (5) デイサービスセンターの改修計画は。 (6) 日帰り浴場等の建設計画は。 (7) ふるさと納税制度の寄付状況は。
2	1 番 野崎 喜彦	1. 学校教育の現況と課題について (町 長・教育長)	(1) 本町の学校教育の基本に据える理念はいかなるものか。 (2) 本町の小・中学校において、特色があり独創的で多様性に富んだ教育を望む声がありますが、その具体的な取り組み・今後の方針はありますか。 (3) 本町の小中学校の子どもたちの学力と体力の現状は全国・他町村と比較してどのレベルか。また、その向上を図るべく積極的な対策は講じているか。 (4) 「町の伝統や文化を知る」という総合学習の時間は、どの程度学習に割り当てられているか。 (5) 学校と家庭や地域社会との連携を図った教育が重要視されていますが、どのような取り組みをされているのか。
		2. 平成29年度の事業検証と30年度の重要施策について (町 長)	(1) 町民第一体育館の運営等に関し、民間団体若しくは法人へ業務委託をし、積極的な利活用と健全な運営形態を保持すべきと思うが、その考えはあるか。 (2) 流鏝馬保存会の運営に係る諸問題中、現存する厩舎(宮前)と馬の関係等について、この1年の経過と現況は。また、どのような進展を図る考えか。 (3) 現時点での、定住化促進事業と子育て支援等に係る施策の成果をどう捉えているのか。また、その継続の可否並びに今後どのような方向性をもって事業の展開を図るのか。 (4) 次年度の重点事業・主要施策は何か。

番号	質問者	質問事項	要 旨
3	2 番 藁谷 直吉	1. 町の活性化対策について (町 長)	<p>(1) 町の観光促進のために観光パンフレットに城跡(駒ヶ城、竹貫城)や古殿八幡神社の狛犬など町の名所をもっと掲載する考えは。</p> <p>(2) 町PRのために「やぶさめくん」のグッズを増やしたり、ご当地ナンバー(オリジナルナンバープレート)を導入する考えは。</p> <p>(3) 町の観光パンフレット、ホームページ、広報ふるどの及び町で使用する名刺や封筒、公用車に企業の広告掲載を募集し、広告料収入により経費削減を図る考えは。</p>
		2. 図書館の土日開館 試行について (町 長・教育長)	<p>(1) 図書館に雑誌スポンサー制度を導入する考えは。</p> <p>(2) 1歳時、3歳時、小学校入学時などに本をプレゼントし、子育て支援にブックスタート事業を導入し図書館利用促進する考えは。</p> <p>(3) 購入図書をどのように選書しているのか。</p> <p>(4) 購入した図書を、どの様に管理しているのか。</p>
4	5 番 佐藤 弘信	1. 町の奨学金の返納 免除について (町 長・教育長)	<p>(1) 現在、町の奨学金制度を利用している人数、金額はいくらとなっているか。</p> <p>(2) 奨学金の返済状況はどのようになっているか。</p> <p>(3) 町の奨学金制度を利用して就学したその人材が町外流出することをどうとらえているか。</p> <p>(4) 教育費に関する国の動向にもよりますが、条件付き定住をすることによる奨学金の返納免除の考え方を伺います。</p> <p>(5) 町の奨学金ではなく独立行政法人「日本学生支援機構奨学金」を利用している学生について、定住してもらえるのであれば、助成の対象としても良いのではないかと思うが、見解を伺います。</p> <p>(6) 奨学金制度の新たな取り組みとして、町の将来的に必要な人材確保に向けた専門分野で就学して、その後町で就職・活躍してくれる者の奨学金の増額、返納免除も考えられると思うが、見解を伺います。</p>

番号	質問者	質問事項	要 旨
5	8 番 岡部 淳一	1. 次年度施策の考え方と具体的案件について (町 長)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 次年度における施策の中に施設建設は予定されているか。また、予算的に一番メインとなるものは何か。 (2) 道の駅の今後の方向性についてどう考えているのか。具体的な話し合いはなされているのか。 (3) 社協の施設建設と運営方向について、次年度対応と考えていることは何か。 (4) 旧大原小跡地に木材乾燥施設建設が始まります。施設への道路改良が欠かせない条件となるが、どう対応するのか。 (5) 高校生への通学費助成は実施するのか。 (6) 給食費の無料化を実施するのか。
		2. 高齢者支援の現状と今後の在り方 (町 長)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 生活に関する状況調査・意識調査は、いつの時点で実施したのか。 (2) 実施したとすれば、その調査から何ができてきたのか。 (3) 買い物や医療における「難民」という言葉は、わが町にも当てはまるか。 (4) 買い物や医療は、町内・町外のパターンもあるが、今後の支援策などは福祉施策の協議の場に出てきているのか。 (5) これらの問題を担当・協議するのは行政のどこの部署になるのか。
		3. 次の項目についての考え方（見解）を伺います (町 長)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 町内や隣接自治体において風力発電事業が進められていますが、この事業に対する見解は。 (2) 町が進めるべき新エネルギー対策への見解は。 (3) 全国的に問題となっている所有者が特定できない土地や相続できない土地との関係で発生する公共的問題に関する見解は。
6	11 番 佐川 勇司	1. 道の駅を核とした町の活性化について (町 長)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 県道いわき石川線の交通量は道の駅に大きく影響します。現在整備計画が進行中のいわき古殿間路線の完了はいつ頃か。 (2) ふるどの杉材等を全国にアピールする思いで町産材を最大活用した建物と、来場者が行ってみたいと思う特徴ある建築構想の計画と考えは。 (3) 道の駅機能、直売所・情報発信や休憩スペース・トイレ・イベント広場を確保したら最大どのくらいのスペースが必要か。 (4) 町の林業活性化の一環として取り組んでいるチェーンソーアートの干支の作品ですが、多くの来場者に見ていただく展示場を道の駅計画構想にどうか。

番号	質問者	質問事項	要 旨
7	9 番 木戸 久康	1. 各事業の検証と町民が喜ぶ行政を (町 長・教育長)	<p>(1) バイオマス（生ごみ）を利用してエネルギーを作る計画は。</p> <p>(2) 三株展望台建築費の財源内訳はどうなったか。</p> <p>(3) 認証への取り組みと大原小跡地の乾燥機の現状は。</p> <p>(4) 流鏝馬保存会の馬3頭の維持管理は町として今後どのように支援していくのか。</p> <p>(5) 消防署脇の道路舗装工事はどうなっているか。</p> <p>(6) 町道石畑2号線の舗装工事は、過去のいきさつも踏まえ、今年度どのような判断のもと予算計上したのか。</p> <p>(7) 町独自の支援策として新入学児童にランドセルを無償支給する考えはないか。</p> <p>(8) 行政配布物、集金等、班長が果たす役割は大きなものがあります。任期終了時にはどの区も慰労会を行なう事から、現状手当をアップして班長の負担を軽くすべきと思うが、その考えは。</p> <p>(9) トイレの洋式化について、各区の集会所の改修に助成して頂きたいが、その考えはあるのか。</p>